

福津市ではSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます

環境掲示板

市うみがめ課 ☎62・5019 FAX43・9005
E-mail umigame@city.fukutsu.lg.jp



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

冬場の節電へのご協力のお願い

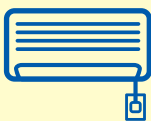
私たちは家庭で毎日電気を使用しています。電力消費量全体における家庭部門の割合は高く、特に冬場は電力消費量が多くなります。発電のために化石燃料を燃やすと多くの二酸化炭素が発生し、地球温暖化につながるといわれています。

地球温暖化が主な原因といわれる地球環境への影響は多岐にわたり、その一つに海面上昇があります。国土の海拔が最大5mほどの南太平洋の国ツバルでは海面上昇によって近い将来国土の多くが水没する危険性があり、ツバルの人々にとって地球温暖化は国の存続に関わる大きな問題です。

この問題は、私たち一人一人が節電を心掛ければ防ぐことができるかもしれません。電力消費の無駄をなくし、二酸化炭素排出量が減少すれば海面上昇を含む温暖化の影響を抑制できるのです。地球温暖化防止のために自分でできることを考え、実行してみてください。

【節電の例】

【暖房】 厚手で床まで届く長いカーテンの使用や、エアコンフィルターの清掃は、暖房効果を高め節電につながります。



【照明】 明るさを調整し、不要な照明は小まめに消灯しましょう。省エネルギー蛍光灯やLED照明に交換することも有効です。



【給湯】 給湯温度をなるべく低く設定し、洗い物をしましょう。間隔を空けずに入浴したり、浴槽のふたを使ったりすることでお湯の温度を保つことができます。また、シャワーは不必要に流したままにしないようにしましょう。



なくそう、ごみの不法投棄

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、自宅の整理などをする人が増えたことが関係し、燃やすごみや分別収集で出されるごみの量が増えています。一方、不法投棄も増加傾向にあります。家電製品などの大型ごみやタイヤの投棄、一定の場所に空き缶が継続的に捨てられるという事案も発生しています。

私有地に不法投棄があった場合は(1)不法投棄者(2)土地・建物の占有者の順に処理責任があります。不法投棄者が見つからない場合、土地・建物の占有者に処理をしてもらう必要があります。

現在、市では不法投棄を未然に防ぐため、シルバー人材センターや一部の自治会に監視パトロールを委託したり、不法投棄があった場所に看板を設置したりしていますが、不法投棄は依然として絶えません。

不法投棄は法律によって禁止されており、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金と非常に重い罰が課せられる場合があります。

不法投棄されたごみは、市だけでなく、個人や自治会、郷づくりなど多くの市民の皆さんが片付けなくてはならなくなっています。

「ごみは決められた場所・ルールで捨てる」という当たり前のことを徹底し、不法投棄をなくしましょう。



▲道路脇に不法投棄された家電製品